3　投資その他の資産		Ⅲ　利益剰余金	
破産更生債権等	35	当期未処分利益	2,583
貸倒引当金	△ 35	（うち当期総利益）	(2,583)
その他投資資産	0	利益剰余金合計	2,583
投資その他の資産合計	0	純資産合計	97,269
固定資産合計	92,933	負債純資産合計	124,143
資産合計	124,143		

損　益　計　算　書

（平成22年４月１日～平成23年３月31日）　（単位：百万円）

経常費用		経常収益	
業務費	39,554	運営費交付金収益	8,231
給与費	14,294	補助金等収益	30
材料費	12,634	業務収益	35,751
委託費	2,099	医業収益	31,438
設備関係費	4,972	研修収益	17
経費	5,553	研究収益	4,295
その他	2	寄附金収益	145
一般管理費	1,253	資産見返負債戻入	3
給与費	951	資産見返運営費交付金戻入	3
材料費	0	資産見返補助金等戻入	0
経費	298	財務収益	1
減価償却費	4	その他経常収益	119
財務費用	460	経常収益合計	44,280
その他経常費用	51	経常利益	2,961
経常費用合計	41,318	臨時利益	327
臨時損失	706	物品受贈益	297
固定資産除却損	151	その他臨時利益	30
消耗品費	297	当期純利益	2,583
その他臨時損失	258	当期総利益	2,583

キャッシュ・フロー計算書

（平成22年４月１日～平成23年３月31日）　（単位：百万円）

Ⅰ　業務活動によるキャッシュ・フロー		Ⅱ　投資活動によるキャッシュ・フロー	
人件費支出	△ 14,171	定期預金の預入による支出	△ 8,000
材料の購入による支出	△ 10,599	定期預金の戻入による収入	8,000
その他の業務支出	△ 7,992	有価証券の取得による支出	△ 13,000
運営費交付金収入	8,803	有価証券の償還による収入	13,000
補助金等収入	61	有形固定資産の取得による支出	△ 2,685
寄附金収入	17	無形固定資産の取得による支出	△ 13
医業収入	26,774	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,698
研修収入	16		
研究収入	4,307	Ⅲ　財務活動によるキャッシュ・フロー	
その他の収入	888	長期借入金の返済による支出	△ 1,584
小計	8,104	リース債務償還による支出	△ 862
利息の受取額	1	金銭出資の受入による収入	19,954
利息の支払額	△ 408	承継負債の支払による支出	△ 981
業務活動によるキャッシュ・フロー	7,697	承継資産の回収による収入	4,280
		財務活動によるキャッシュ・フロー	20,807
		Ⅳ　資金増加額	25,807
		Ⅴ　資金期首残高	0
		Ⅵ　資金期末残高	25,807

利益の処分に関する書類

（平成23年９月９日）　（単位：百万円）

Ⅰ　当期未処分利益	2,583	Ⅱ　利益処分額	
当期総利益	2,583	積立金	2,583

行政サービス実施コスト計算書

（平成22年４月１日～平成23年３月31日）　（単位：百万円）

Ⅰ　業務費用		Ⅱ　損益外減価償却相当額	1,072
(1)　損益計算書上の費用	42,024	Ⅲ　引当外退職金給付増加見積額	2
業務費	39,554	Ⅳ　機会費用	1,044
一般管理費	1,253	政府出資又は地方公共団体出資等の機会費用	1,044
財務費用	460	Ⅴ　行政サービス実施コスト	8,869
その他経常費用	51		
臨時損失	706		
(2)　（控除）自己収入等	△ 35,273		
医業収益	△ 31,438		
研修収益	△ 17		
研究収益	△ 3,522		
その他経常収益	△ 265		
臨時利益	△ 30		
業務費用合計	6,751		

注　記　事　項

Ⅰ．重要な会計方針

１．運営費交付金収益の計上基準

業務達成基準を採用しております。

２．減価償却の会計処理方法

(1)　有形固定資産

定額法を採用しております。

なお、主な資産の耐用年数は以下のとおりであります。

建物	２～46年
構築物	２～９年
医療用器械備品	２～10年
その他器械備品	５～８年
車両	２年

また、特定の償却資産（独立行政法人会計基準第87）の減価償却相当額については、損益外減価償却累計額として資本剰余金から控除して表示しております。